

第21回 びんご多文化共生連続ワークショップ

日時：2023年7月30日(日) 9:30~12:30

場所：福山市立大学1階 小講義室C

定員：70人(定員を超えた場合は地元優先とさせていただきます。)

参加費：無料(事前申込が必要です。) 申込締切：7月23日(日)

子どもの学びを ささえるために

～学校がすべきこと、家庭でできること、地域ができること～



講師：小島 祥美さん

東京外国語大学 多言語多文化共生センター長(世界言語
社会教育センター准教授), 博士(人間科学)

〔講師プロフィール〕

主な研究テーマは外国につながる子どもと教育, ボランティア。小学校教員, NGO 職員を経て, 日本で初めて全外国籍の子どもの就学実態を明らかにした研究成果により
可児市教育委員会の初代コーディネーターに抜擢。文部科学省「外国人児童生徒
等教育アドバイザー」の一人。主な著書に、『外国人の就学と不就学——社会で
「見えない」子どもたち』(単著, 大阪大学出版会, 2016年), 『外国人の子ども
白書』(共編著, 明石書店, 2018年) 『Q&A でわかる外国につながる子どもの就
学支援』(明石書店, 2021年) など

外国につながる子どもの中で, 今回は家庭の中と外とで異なる
言語/文化の環境にある小学生・中学生に目を向けます。日本語
環境が乏しい中で成長期を過ごす子どもたちのために, わたしたち
に何ができるでしょうか。小学校・中学校がしなければならないこと,
家庭の中で育ててほしいこと, そして子どもの身近に暮らす地域の
皆さんにもできることについて, いっしょに
考えていきましょう。

〔参考データ〕

福山市立小中学校に在籍する
「日本語指導が必要な児童生徒」の数
R3.5.1現在

| | |
|------|-----|
| 小学校 | 83人 |
| 外国籍 | 66 |
| 日本国籍 | 17 |
| 中学校 | 13人 |
| 外国籍 | 11 |
| 日本国籍 | 2 |

「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等
に関する調査(令和3年度)」市町村別一覧
e-Stat データをもとに主催者作成

■申込方法 : 右のQRコードを読み取ると,
申込みのページが表示されます。
つぎのURL からでも, 申込みのページにつながります。



<https://bit.ly/3LpGDgt>

共 催：福山市立大学教育研究交流センター
びんご多文化共生研究会
びんご日本語多言語サポートセンター「びると」
後 援：中国新聞備後本社, エフエムふくやま

